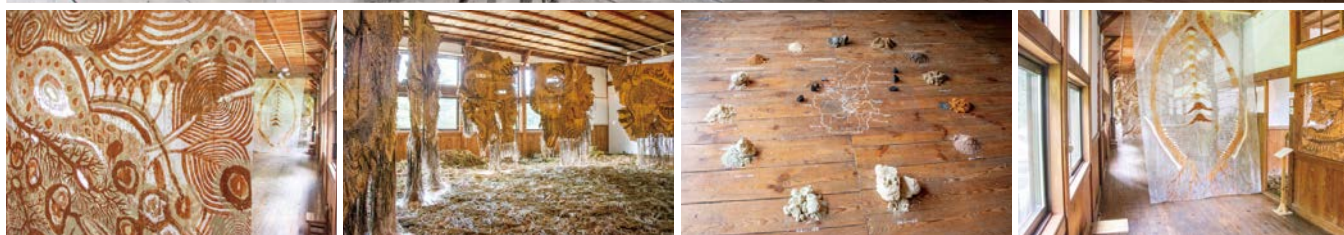




写真上段の墨で描いた作品と、写真下段両端の廊下に展示した作品は、今回の展示のために西会津町で製作した新作。

NEWS & TOPICS



現地で採取した土などを画材に、その土地の生命の蠢きを表現 佐藤香さんの作品が芸術村の木造旧校舎を埋め尽くす



現代美術家
佐藤 香さん

さとう・かおり 田村市船引町生まれ。2010年、東北芸術工科大学美術学科洋画コース卒業。2012年、東京藝術大学大学院壁画第二研究室修了。現地の方々と交流しながら、さまざまな色の土などを採取し、絵の具のように和紙や壁に渦をモチーフにした絵を描いて展示している。
<https://kaori9655.wixsite.com/painter>

展示は、人々の生活領域である「ムラ」、耕作地である「ノラ」、そして生命の源泉である「ヤマ」が部屋ごとに表現されており、佐藤さんの渦をモチーフにした密度の高い絵と、大岡さんが西会津で採集した水音、そして芸術村の木造旧校舎の雰囲気や幻想的な空間を演出していました。

8月1日から9月2日にかけて、現代美術家の佐藤香さんと、音楽家・サウンドクリエーターの大岡真一郎さんによる展示「EARTH SCAPE―地脈の蠢き―」が西会津国際芸術村で開かれました。